



中体連日高地区卓球大会  
7月8日、門別総合町民センターで  
開催されました。



門別愛生苑運動会  
7月10日、家族の方々や職員も参加  
し、盛大に開催されました。

# 7月号 平成23年（2011年） vol.65

# 日 高 広報

- 表紙 日高小学校運動会  
2 平成23年度春の叙勲  
3 タウントップピックス  
8 保健福祉だより  
9 熱中症を防ぎましょう  
10 日高町医療費助成制度  
11 使い捨てライター回収  
12 まなびい通信  
15 ねんきん情報便  
16 ルート日高  
17 ダムからの放流について  
18 太陽光発電導入支援対策  
20 まちの掲示板  
23 保健ガイド  
24 お誕生おめでとう  
イベント情報

## 今月の内容



6月19日 日高小学校運動会

# 平成23年 春の叙勲

本年度の春の叙勲受賞者が発表され、日高町内から、松平恭司さん（豊郷）が旭日双光章、三浦範己さん（本町西）が瑞宝単光章を受章されました。

## ○ 旭日双光章（地方自治功労）

松平 恭司 さん

日高町字豊郷（71歳）



昭和54年4月に門別町議会議員に初当選。以来平成18年3月の合併まで旧門別町議会議員、合併後の同年4月から平成22年4月まで、日高町議会議員として通算8期30年10か月にわたり在職され、この間2度にわたり議会議長を務めるなど、地方自治の発展に大きく貢献されました。在職中は、道営競馬トレーニングセンターの競馬場化や門別温泉とねっこの湯、門別国保病院の新築など多くの事業推進のため積極的に取り組まれ、町の発展に大きく寄与するとともに、町議会の円滑な運営に尽力されました。

## ○ 瑞宝単光章（防衛業務功労）

三浦 範己 さん

日高町本町西（62歳）



昭和45年10月に陸上自衛隊北海道補給処日高弾薬支処に事務官等職員として入隊。以来、補給科回収係、総務科厚生、出納、部隊補給係、技術科整備係、資材係などを歴任し、整備係長、整備班長の職を全うされました。三浦さんは、「在職中に受けた武器学校での半年間の研修が思い出。自分の職務の使命や目的を理解することができた。職務を全うしたことが評価されてうれしい。職場の皆さんを代表していただいと理解しています」と話されました。



## 東日本大震災医療支援のため岩手県へ 門別国保病院から支援チーム派遣

6月7日、北海道医師会からの要請を受け、5月23日から1週間、岩手県山田町で医療支援を行った門別国保病院の医療チームによる報告会が、同病院内で開催されました。

医療チームは、吉田優一医師ほか3名の医療スタッフで、山田町に到着後は、同町保健センター内の仮設救護所で他の医療チームと連携して活動を行いました。

報告会場に集まった病院スタッフ約50名を前に吉田医師は、派遣が決定してからの情報収集や宿泊場所の確保に苦慮した事、現地での活動に関する課題などを報告し、今後の活動に向けて提言しました。



## 廣木英明さんが消防庁長官賞を受賞 長年の安全管理に対する功績を評価

日高西部危険物安全協会会長、廣木英明さんが、平成23年度消防庁長官表彰(危険物保安功労者)を受賞されました。

廣木さんは、市町村合併の際には門別、日高両危険物安全協会を統合し日高町危険物安全協会を発足、初代会長に就き、危険物施設事故防止と協会の発展に貢献され、長年にわたっての危険物施設の安全管理、災害防止や保安体制の確立などに御尽力されることが評価されました。

廣木さんは、「多くの皆さんの支援のおかげ、この表彰に恥じないよう今後も危険物による災害防止に全力を尽くします」話していました。



## 台風災害を乗り越え「シバザクラ」満開 「夢が叶った」緑町の岡和田さん宅

町内緑町の岡和田則顕さん宅の庭に咲くシバザクラが5月下旬に満開を迎えました。

岡和田さんは夫婦で古くからシバザクラを植え、毎日丁寧に手入れを行っており、今年もきれいな花を咲かせました。

最近では、新聞報道で知ったという観光客がわざわざ訪ねてくるようになったと言います。

岡和田さんの妻、洋子さんは「平成15年の大雨で、ほとんどの根が流されてしまった。もうダメかと思いましたが、まだ生きている根を植え替えていくうちに、またきれいな花を咲かせてくれるようになった。前のように咲かせたいという夢が叶いました」と話していました。



## 平成22年度日高町体育協会スポーツ表彰 卓球の齊藤さん、スキーの田ヶ谷さん受賞

6月8日、平成22年度の日高町体育協会表彰式が日高町総合町民センターで行われました。

今年度は、「平成22年度北海道卓球選手権大会」で見事全道一となる優勝を果たすなどの活躍をした齊藤ゆみさんと、「第60回全国高等学校スキー競技選手権大会北海道予選会」で女子大回転で10位に入賞する活躍をした田ヶ谷美香さん(代理)のお二人に対し、スポーツ表彰を授与しました。受賞者を代表して、齊藤ゆみさんが、「これからも皆さんの期待に応えられるよう精一杯努力します」と挨拶しました。



## 門別中学校演劇部が第2回定期公演 積み重ねた練習で観客を魅了！

6月11日、門別中学校演劇部の第2回定期公演が門別公民館で行われました。

門別中学校演劇部は2年前に新たな部活動として発足し、現在は新1年生3名の加入もあり総勢10名で活動を行っています。

この日の公演は、「とっても不思議な演劇部物語」。ある中学校演劇部の一員が、突如起こった大事件により部活動を続けられなくなったことから、生徒たちの揺れ動く感情や葛藤を描いたストーリー。

生徒達の熱演に、会場に訪れた約100人の観客は大きな拍手を送っていました。



## 手塚・日栄JVがボランティア活動 公園内のゴミ拾いや草刈り業務

6月10日、手塚・日栄経常建設共同企業体により、ボランティア活動の一環として、本町自然公園内の清掃と園内一帯の草刈りなどの活動を行っていただきました。

朝から両社の社員19名が一齐に作業を開始し、作業車や刈り払い機などで草刈りを行い、併せてごみが拾われると、広い園内はあっという間に綺麗になりました。

同企業体は、3月から三和地区で行われている工事を受注しており、今後は現場周辺でのボランティア活動も予定されています。



## 双子のデュオ「VOICE」がライブ開催 東日本大震災支援チャリティーとして

6月16日、VOICEのお二人が町内富川北の西光寺で、3月に発生した東日本大震災で被害を受けた方々への力になりたいと、チャリティーライブを開催し、たくさんの町民らが美しいお二人の曲を楽しみました。

お二人は、教員であった父親の転勤のため小学校1年生から2年生の間、富川小学校に通学していたことが縁で、最近では地元の同級生が実行委員会となって毎年ライブを開催しています。

今回は入場料を無料とし、入口には東日本大震災義援箱が設置されました。義援金は主催した「富川VOICE同窓会」より日本赤十字社を通じて被災地へ寄附されました。



## 門別図書館郷土資料館で写真展 オオハクチョウの写真15点を展示

5月1日から6月19日までの間、門別図書館郷土資料館では第1回写真展「オオハクチョウ」が開催されました。

展示された写真は、町内在住の植物研究家、高橋さんが撮影したもので、飛来したオオハクチョウを様々な視点から撮影した15点です。

高橋さんによると、例年日高町へ飛来するオオハクチョウは、3月頃に約20~40羽ほどですが、今年は400羽ほどの飛来が確認できたそうです。

今年は鳥インフルエンザの影響で、各地で渡り鳥への餌やりを制限していたため、代わりに餌場を探して多くのオオハクチョウが日高町へ飛来し、デントコーン畑などで刈り残しのデントコーンを餌としていたとのことです。



## 陸自日高分屯地で「環境の日」活動 分屯地周辺の歩道でゴミ拾い

陸上自衛隊日高分屯地(司令 新保博徳 2等陸佐)は6月24日、環境月間の一環として「環境の日」を設定し、分屯地周辺の国道274号線の歩道でゴミ拾いを実施しました。

分屯地隊員は、日頃から付近の歩道を利用しているため、その恩返しを込めての清掃活動となりました。

分屯地入口を中心に約2kmの区間で、空き缶やビニールなどのゴミを次々と拾い、ビニール袋3袋分のゴミが集まりました。



## サントリーフーズ㈱と町が協定を締結 災害時における飲料の提供等に関する協定

サントリーフーズ㈱と町は、災害時における飲料の提供等に関する協定を締結し、6月21日、役場会議室において手交式が執り行われました。

同社は、全国で発生している災害を踏まえ、官公庁や民間企業に対して飲料の提供等に関する協定を締結しています。

今回の協定は、災害時に飲料が無償提供される自動販売機の役場庁舎等への設置や、備蓄飲料水の提供などが盛り込まれています。

手交式で同社北海道支社の山田支社長は「これまでも道内の市町村に対して、飲料水の提供を通じて貢献させていただいてきた。日高町に対しても、何かあったときには会社をあげて協力していきたい」と話していました。

## 「日高悠遊倶楽部」オーナー制事業



### そばの種まきからそば打ちまで体験

6月18日、日高悠遊倶楽部では、そばの種まき体験を行いました。この事業は、そば体験オーナーとなったメンバーが、町内平賀地区に畑を借り、種まきからそば打ちまでを一貫して体験することができます。

メンバーの皆さんは、協力して畑にひとつひとつ種をまきました。

今後は、10月に刈入れを行い、11月頃には畑で実ったそばを使って、そば打ちを行う予定です。



### 羊肉オーナーが羊毛刈り体験など

町内産羊肉オーナー事業は、5月に羊の毛刈り体験を行いました。

7月10日には、スナックゴルフ等で会員の親睦を図り、終了後は絶品の羊肉を堪能しました。

日高悠遊倶楽部では、今後も地引き網やスキーなど、各種事業を予定しており、会員を募集しています。

※各種オーナー制事業は、年度途中での参加はできません。



## 門別空手スポーツ少年団の5人が全国大会へ 空手で全国制覇目指し練習に熱!

5月14日から千歳市において開催された、第31回北海道少年少女空手道錬成大会が開催され、4年生女子組手の部に出場した鈴木杏樹さん(富川小4年)が優勝。同じく4年生女子形の部では佐々木アリサさん(富川小4年)が準優勝し、東京武道館で開催される全国大会への出場を決めました。

また、6月26日に北広島市で行われた中学生の大会では、富川中3年の川島和貴君、川島康揮君、鈴木直樹君が男子団体形の部で優勝し、群馬県で開催される全国大会への出場を決めました。

5人の全国大会での活躍が期待されています。



## スタルヒン杯・F'sジュニア王座決定戦出場へ 富川野球少年団 米山主将らが町長へ報告

6月25日から平取町と日高町を会場に、高円宮賜杯第31回全日本学童軟式野球大会の日高地区予選大会が開催され、日高管内から10チームが参加しました。この大会で富川野球少年団は3位となり、旭川市で開催される全道スポーツ少年団軟式野球交流大会への出場を決めました。

28日には、同少年団の米山郁巳主将と三上健後援会長、梶川芳博コーチが町長へ出場報告を行い、大会での健闘を誓いました。

また、7月2日から新ひだか町で行われたファイターズジュニア王座決定戦でも優勝し、札幌ドームで行われる全道大会へ出場します。



## バドミントン日高地区スポーツ少年団 佐藤凜佳さん(日高小4年)全国大会へ

7月2日から室蘭市で開催された、第12回全国小学生ABCバドミントン大会南北海道予選会Bグループ(3・4年生)女子の部に出場した、佐藤凜佳さん(日高小4年)が、札幌・函館・室蘭など地区予選を勝ち抜いた31名で行われた予選リーグ・決勝トーナメントを勝ち抜き、見事優勝しました。

佐藤さんは、熊本県で開催される全国大会出場権を獲得し、「今までの練習の成果を発揮できるように全国大会でも頑張ります」と力強く話していました。



## 日本武道館(東京都)での全国大会へ 剣道で大熊僚太君(厚賀小6年)

6月26日、室蘭市において開催された、第35回北海道少年剣道錬成大会で、大熊僚太くん(厚賀小6年)が所属する三石翔武館が団体戦で3位となり、昨年の出場に続き、東京日本武道館で行われる全国大会へ2度目の出場となりました。

大熊君は2年前に三石翔武館に入団し、新ひだか町三石の道場で毎日2時間以上の練習を積んできました。全国大会への出場が決まり、「練習は毎日厳しいが、違う学校の友達もでき、楽しく剣道ができる。日本武道館でまた試合ができる事が楽しみ。入賞目指して頑張ります」と力強く話していました。



## こども救急講習会を終えて…

# 「こどもの事故は予防することが大事」

6月21日、子育て支援センター「わくわく館」と日高西部消防組合消防署との共同企画として「こども救急講習会」を開催しました。

当日は蒸し暑い中、子育てに奮闘中のお母さんたち10名が熱心に講習会に参加されました。

講習会では、こどもの事故で特に緊急性の高い、「呼吸や心臓が止まった時の対応」と「喉詰まり・誤飲の対応」を中心に行い、また、これから夏に向けて起こりうる「熱中症・けがの対応」についても実技を交えながら行いました。

こどもの事故の多くは予防することで防ぐことができますので、みなさんで大切なこどもの命を守っていきましょう。

また、来年も同じような形で講習会を開催しますので沢山の参加をお待ちしております。講習内容について要望がありましたら消防署救急係までご連絡ください。【連絡先 01456-2-1521】



(日高西部消防組合消防署救急救助課救急係)



## 北海道消防協会主催消防技能訓練大会開催 団員233名が参加！訓練の成果を発揮

7月3日、北海道消防協会日高地方支部(桑折英俊支部長)主催の平成23年度日高西部消防技能訓練大会が、富川北1丁目の「せせらぎ公園」で来賓、町民約100名が見守る中行われました。

訓練は、消防技術の向上と士気の高揚を図るのが目的で、日高西部消防組合の日高、平取の2町から消防団員233名、車両4台が参加し、小隊訓練、消防ポンプ車操法、消防ポンプ放水訓練が行われ、日頃の訓練の成果を発揮し、きびきびとした動作を見せていました。



## 町内の小学校で運動会開催 練習の成果を発揮！ハツラツと！

町内の小学校では、運動会が開催されました。

6月19日に開催された日高小学校では、「みんなスター 全力つくして 頑張ろう」をスローガンに準備や練習を重ねてきました。

当日は朝から天候にも恵まれ、児童はハツラツとした笑顔で徒競走や玉入れ、綱引きなどの競技に挑んでいました。

リレーや親子での競技には、見守る保護者などから大きな歓声があがっていました。



保健福祉だより

◎保健福祉課

TEL01456-2-6183

◎日高総合支所住民生活課

TEL01457-6-3173

## 夏の食中毒を 予防しましょう！

ちょっとした気配りで食中毒は防げるものです。食中毒の発生する経過に合わせて、「つけない」「増やさない」「やっつける」という食中毒予防の三原則があります。

### 一、「菌をつけない」

#### 《洗う》

手洗いは基本中の基本です。食材も洗えるものはすべて流水で洗いましょう。サラダ用のカット野菜も同様です。



### 《消毒する》

魚や肉を扱った器具は、食材が変わるごとにこまめに洗いましょう。特にまな板は熱湯消毒を心がけたいものです。

### 《ラップやフタをする》

魚や肉を買ってきたら、ほかの食品と触れないように、きちんと密封して、冷凍・冷蔵庫にすぐに保管してください。

### 二、「菌を増やさない」

#### 《なるべく早く食べる》

菌は放置するほど増えていきます。調理したら時間を置かず、熱いものは熱いうちに、冷たいものは冷たいうちにできるだけ早く食べましょう。

#### 《冷蔵庫で保管する》

実は、冷凍・冷蔵庫では菌は死なずに眠っているだけです。また、低温でも増殖する菌があるので、冷凍・冷蔵庫への過信は禁物です。せめて、庫内の温度を上げないために、食品は詰めすぎず、長期保存は避けましょう。



### 三、「菌をやっつける」

#### 《十分に加熱調理する》

食品の加熱の目安は「中心部の温度が75度でそれが1分以上保てるまで」です。卵は賞味期限の過ぎたものは加熱してください。鍋での煮炊きはよくかき混ぜ、電子レンジ調理もフタをして、時々かき混ぜます。



同じものを食べたのに、食中毒になる人とならない人がいるのはなぜでしょう？これは第一にその人が病原菌に対して免疫を持っているためです。そこで、食生活を見直すことで免疫力をアップさせましょう。

### 腸内の環境をととのえて 予防する

#### 《発酵食品のすすめ》

腸内の環境をととのえるには、善玉菌が悪玉菌よりも多くいることが大切です。

ところが、現代人に多く見られる欧米型の食生活は、肉類を食べることが多くなってしまうことで悪玉菌の数を増やしてしまいがちです。

そこで皆さんもご存じの乳酸菌やビフィズス菌といった善玉菌を増やすために、それらを多く含むヨーグルトや乳酸菌飲料、漬物など発酵食品がおすすめです。中でも、植物性食品の乳酸菌（ぬか漬けやキムチ）は、腸内で生き抜く力が動物性食品の乳酸菌（ヨーグルトやチーズ）よりも強いのです。

#### 《オリゴ糖と一緒に》

善玉菌を増やすために必要となるのが、善玉菌のエサとなって腸内で善玉菌を増やすスピードを速めるオリゴ糖を摂ることです。

オリゴ糖というのは、野菜や果物、牛乳などに含まれるものですが、量がごくわずかなので、糖類に酵素などを働かせて人工的に作られたものが商品化されてきています。

この夏は、お腹の健康に気を付けて、快適に楽しく過ごしましょう！



# 「熱中症」を防ぎましょう



## 熱中症とは・・・

- 高温多湿な環境で、体の中の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整ができなくなることで、体の中に熱がたまった状態です。
- 筋肉痛や大量の汗、さらには吐き気やだるさ、重症になると意識がなくなります。
- 気温や湿度が高いなどの環境条件と、体調が良くない、暑さに慣れていないなどの個人の体調による影響が合わさると、熱中症の発生が高まります。

## 熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です

### ○水分・塩分を取りましょう。

日常的には水分だけでも良いですが、入浴やスポーツで汗をかいた時は、一緒に塩分も取りましょう。  
(イオン飲料が効率的です)

※塩分や水分摂取に注意が必要な方は、かかりつけの医師に相談しましょう。

のどが渇かなくてもこまめに水分を取りましょう。

特に、高齢者・障がい児や障がい者の方は心がけましょう。

### ○熱中症になりにくい室内調整をしましょう

扇風機やエアコンなどを上手に利用しましょう。

こまめな換気、打ち水、すだれなどで室温が上がりにくくなります。

### ○体調に合わせて取り組みましょう

通気性の良い、吸湿・速乾の衣類を着ましょう。

保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷やしましょう。

### ○出かけるときの準備も大切です

日傘や帽子を用いましょう。

日陰に入ったり、こまめに休憩しましょう。

通気性の良い、吸湿・速乾の衣類を着ましょう。

熱中症は、適切な予防をすれば防ぐことができます。

熱中症になった場合も、適切な応急処置により救命することができます。

一人ひとりが、熱中症の正しい知識をもち、自分の体調の変化に気をつけるとともに、周囲の人にも気を配り、予防を呼びかけあって熱中症による健康被害を防ぎましょう。

## 東日本大震災に関する人権相談のお知らせ

3月に発生した東日本大震災において、原発事故による避難者がホテルの宿泊を拒否されたり、避難してきた児童が「放射能がうつる」といじめられるなどの事案が報じられています。

そのようなまったく根拠のない思いこみや偏見で差別することは重大な人権侵害につながります。

今こそお互いに助け合い、相手の気持ちを思いやり、優しさを忘れずに、みんなでこの困難を乗り越えていきましょう。

震災を含めた人権に関するご相談は次の番号で受け付けています。

**みんなの人権110番 (全国共通人権相談ダイヤル) 0570-003-110 (平日8:30~17:15)**

～日高人権擁護委員協議会・札幌法務局日高支局～

# 日高町医療費助成制度のご案内

日高町では、次の受給資格要件1～3全てに該当する方の医療費を助成しています。  
助成を受けるためには、所定の申請書による手続きが必要です。

## ◆受給資格要件

### 1. 対象者

重度心身障害者	①次のいずれかの手帳の交付を受けた方 (ア) 身体障害者手帳1～2級、内臓障害3級 (イ) 療育手帳 A判定 (ウ) 精神障害福祉手帳1級 ②重度の知的障害と判定、又は診断された方
ひとり親家庭等 (父子家庭、母子家庭)	【親】子を扶養している父、又は母 【子】扶養されている20歳までの子
乳幼児等	新生児～小学生までのお子さん

### 2. 健康保険に加入していること

※65～74歳の方は、後期高齢者医療保険への加入変更が必要です。

### 3. 所得制限・・・世帯の生計維持者の所得が、下表の限度額以内であること。

重度心身障害者		ひとり親家庭等		乳幼児等	
扶養人数	所得限度額	扶養人数	所得限度額	扶養人数	所得限度額
0人	6,287,000円	0人	2,360,000円	0人	5,320,000円
1人	6,536,000円	1人	2,740,000円	1人	5,700,000円
2人	6,749,000円	2人	3,120,000円	2人	6,080,000円
3人	6,962,000円	3人	3,500,000円	3人	6,460,000円
4人	7,175,000円	4人	3,880,000円	4人	6,840,000円
5人	7,388,000円	5人	4,260,000円	5人	7,220,000円

## ◆助成対象範囲

重度心身障害者	外来、入院 ※精神障害者は外来のみ対象です。
ひとり親家庭等	【親】入院のみ 【子】外来、入院
乳幼児等	【未就学児】外来、入院 【小学生】入院のみ

## ◆助成内容

住民税非課税世帯 (未就学児全員)	受給者が※初診時一部負担金を負担し、それ以外を助成します。 ※医科580円、歯科510円、柔整270円(未就学児除く)
住民税課税世帯 (小学生以上)	受給者が医療費の※1割を負担し、それ以外を助成します。 ※月額上限額・・・外来12,000円、入院44,400円



毎年8月1日は、受給資格の更新日です。  
資格要件に変更があった場合、助成区分の変更・資格喪失となることがあります。

## ◆申請に必要なもの・・・印鑑・対象者の健康保険証・証明書(※該当する方のみ)

- ※ 重度心身障害者の方は、交付された手帳、又は診断書
- ※ ひとり親家庭等の18歳以上の「子」は、在学証明書や学生証
- ※ 申請する年の1月2日以降に転入した方、生計維持者が単身赴任中の方は、主たる生計維持者の「所得」と「住民税の課税状況」を証明できるもの  
(申請する月によって証明期間が異なりますので、事前にお問い合わせください。)

<b>■制度のお問い合わせ先</b> 日高町保健福祉課 介護・保険医療グループ 電話01456-2-6183	<b>■申請窓口</b> 役場保健福祉課 日高総合支所住民生活課 水・くらしサービスセンター 厚賀出張所 電話01457-6-3173 電話01456-2-0255 電話01456-5-2111
---	--

# 使い捨てライターのリサイクルを行います

近年、使い捨てライターを使った火遊びが原因と見られる火災で、幼い子供の命が失われる事故が相次いでいることをうけ、経済産業省では使い捨てライター等に子供が簡単に操作できない幼児対策（チャイルドレジスタンス）機能を施すなどの規制を始め、これにより平成23年9月27日から使い捨てライター等の燃料の容器にプラスチックを用いているものは、PSCマークが付いているものでなければ販売が出来なくなります。

（※一部規制から除外されるものもあります。）

また、使い捨てライター等の不適切な処理による、ゴミ収集車の火災が全国的に多く発生しています。

そこで日高消防団（団長 中迫勝彦）では、防火活動の一環として「使い捨てライターのリサイクル」を実施します！

各家庭で不要となったもの又は、使わずに多量に放置されている使い捨てライターがありましたら、最寄りの消防署・支署もしくは分遣所に届けていただければ、一括して処理しますので積極的な活用をお願いします。

なお、チャッカマンの様な形状のライターは、回収できませんので予めご了承ください。



**回収実施期間：平成23年8月1日 から 平成24年3月31日まで**

回収場所（※下記窓口に届けて下さい）

- ① 日高消防団門別分団（消防署門別分遣所）日高町門別本町215番地 8 電話01456-2-5219
- ② " 富川分団（消防署） 日高町富川北7丁目1番10号 電話01456-2-1521
- ③ " 厚賀分団（消防署厚賀分遣所）日高町字厚賀町196番地 3 電話01456-5-2629
- ④ " 日高分団（消防署日高支署） 日高町栄町西1丁目311番地 2 電話01457-6-2244

～日高西部消防組合日高消防団～

## 夏型火災防止強調運動

**【期 間】** 平成23年8月1日から平成23年8月20日まで

**【統一標語】** 「消したかな」 あなたを守る 合言葉

消防署では、毎年8月1日から8月20日までを夏型火災防止強調運動期間として火災防止の啓発を行っております。

夏は、火災の発生が少ない時期とされていますが、例年各地で死傷者を伴う火災が発生しています。

夏を迎え、屋外での火気の使用や、お盆の仏壇におけるローソクや線香の取扱いが多くなり、夏季特有の火災が発生しやすくなりますので、次の事項に注意して火災「ゼロ」を目指しましょう。

- ◆ 子供達の花火遊びは、必ず大人が付き添い安全な場所で行いましょう。
- ◆ 仏壇のローソク等の転倒、消し忘れなどに注意しましょう。
- ◆ マッチやライターは、子供達が触れないようしっかりと管理しましょう。
- ◆ 火遊び等による空き家からの出火防止のため、所有者は施錠等の管理をしましょう。
- ◆ 住宅用火災警報器を設置しましょう。（平成23年6月1日から全ての住宅が義務化されました）

～日高西部消防組合消防署・日高支署、日高消防団～

## 平成23年度 放課後子ども教室「アスク」始まる

放課後子ども教室<アスク>では、6月23・24日に「染め物に挑戦」を開催しました。

今年度は、Tシャツを染めることにチャレンジしました。真っ白いTシャツに、拾ってきた大小様々な大きさの石を、胸や背中部分に包みこみ、輪ゴムで留めた後、自分たちの好きな色の液に漬け込みました。思い思いの模様が出るよう完成したTシャツをイメージしながら、一生懸命に揉み込み作業を行いました。

翌週、6月30日・7月1日には、染め上がったTシャツに好きな絵や文字をペイントし、世界に一つのオリジナルTシャツが完成しました。



## 「沙流川大学」開講中！

生涯学習課では、本年度も高齢者大学「沙流川大学」を開講しています。年間10回程度の開催を予定しており、年度途中からの参加も可能です。(写真は「第2回講座さんごの沢ウォーキング」)



## 英会話教室開講中！

生涯学習課では、本年度も英会話教室を開講しています。

幼年期のキッズクラスから、高校生以上のアダルトクラス中級まで年代別、レベル別にクラスを設定しています。ぜひご参加ください。(写真は「ジュニアクラス」)



## 日高地区子ども会組織育成事業 「子ども会町外研修」を実施

生涯学習課では、日高地区子ども会組織育成事業の第1弾「子ども会町外研修」として旭川へのバスツアーを実施しました。

保護者を含め36名が参加して、旭川市科学館サイバルと旭山動物園を見学しました。当日は晴天に恵まれ、参加者にとって有意義な研修となったようです。

生涯学習課では、引き続き日高地区の子ども会と連携しながら、新たな組織作りを目指した事業を展開していく予定です。(旭山動物園にて)



# 第13回 日高西部地域交流ゲートボール大会

6月23日（木）、平取町二風谷ファミリーランド運動公園ゲートボール場において、平成23年度第13回日高西部地域交流ゲートボール大会が開催されました。

この大会は平取・日高に在住するゲートボール愛好家が日高西部地区の親睦と交流を深め、ゲートボールの普及振興を目的に毎年開催されています。

平取町から8チーム、日高町から9チームの合計17チーム約100名が参加。5ブロックで予選が行われ、上位2チームが決勝トーナメントへ進み熱戦を繰り広げました。

決勝戦は日高町の「ギンレイ会」と「富川 絆」の対戦となり、「ギンレイ会」が勝利し、見事優勝トロフィーを手にしました。各チームとも親睦と交流を深め、楽しい一日を過ごしました。

◎大会結果	優勝	ギンレイ会	(日高町)
	準優勝	富川 絆	(日高町)
	第3位	こぶし	(平取町)
	第4位	ぬきべつ	(平取町)



## パークゴルフ大会



楽しみながら  
真剣勝負！

6月9日（木）、門別中央パークゴルフ場において第10回教育長杯パークゴルフ大会が開催されました。パークゴルフを通して健康と体力づくり、地域の連帯性を養うことを目的として毎年開催しています。

今年は47名が参加。2ラウンドの合計スコアで競い合い、中には2回もホールインワンをしたつわものもおり、レベルの高い戦いが繰り広げられました。

結果は、第2ラウンドでビッグスコアを叩き出したディフェンディングチャンピオンの菊池忠雄氏が逆転優勝し、大会は幕を閉じました。

### ◎大会結果

・男子の部	・女子の部
優勝 菊池 忠雄	優勝 富永 時子
準優勝 覚張 正美	準優勝 奥山 由美子
3位 佐々木 彰	3位 大塚 さち子
4位 花岡 秀行	
5位 宇山 信一	

## ゲートボール大会



6月17日（金）、門別中央スポーツホールにおいて第24回教育長杯ゲートボール大会が開催されました。

今年の大会には16チーム90名が参加し、4ブロックに分かれて日頃の練習の成果を競い合いました。

各ブロックごとにリーグ戦が行われ、緻密な戦術と高度なテクニックを発揮し熱い戦いが繰り広げられました。

◎大会結果	優勝	富川いこい
	準優勝	明正会
	第3位	喜寿会

# 門別図書館郷土資料館から 主催事業のお知らせ

門別図書館郷土資料館からのお知らせ



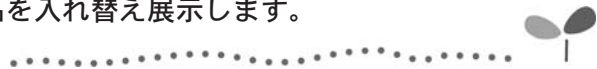
## ●図書館ミニギャラリー

### 「千代明（せんだいあきら）立体作品展」

日高町富川在住の道展会員千代明さんは、町内で絵画教室や展示ギャラリー「アートファクトリートマト」を主催し、毎年札幌でグループ展を開催するなど精力的に活動しています。近年は鉄を素材に、車の塗装塗料をペイントした曲線の美しい立体作品を制作しています。

展示日程 平成23年8月2日（火）～12月28日（水）

※月ごとに作品を入れ替え展示します。



### 《お問い合わせ》

門別図書館郷土資料館

電話

01456-2-3746

【開館時間・休館日は、イベント情報欄をご覧ください。】

## ●第17回 特別展 「門別と行啓」

本年は明治44（1911）年、旧門別町に嘉仁親王（大正天皇）が行啓されてから、100年目にあたります。

資料館では、これを記念して特別展を開催します。

展示期間	8月14日(日)～9月29日(木)
時 間	平日 10:00～18:00 土日 10:00～17:00
会 場	門別図書館郷土資料館特別展示室
観 覧 料	無料



## 日高山脈ネイチャーセミナー2011 自然科学講座

### 自然の記録方法 「動物編」

## 発見！日高の鳥、動物、昆虫 -見方・見つけ方・記録のとり方-

野鳥、動物の痕跡や、昆虫などを野外へ出かけて観察します。どの部分を重点的に観察すればよいのか、それらを記録する方法など、専門的な内容を講師の解説のもと、わかりやすく学びます。

これで、自然観察の方法がわかります！

1. 日 時 平成23年8月21日（日）13:00～16:30
2. 場 所 日高山脈館  
※13:00までに集合してください
3. 講 師 村井 雅之氏（ゆうふつ原野自然情報センター）
4. 対 象 高校生以上
5. 定 員 20名
6. 締 切 り 8月12日(金) 15:00まで
8. 申 込 先 日高町教育委員会 生涯学習課 電話01457-6-3858
9. 持 ち 物 筆記用具（必須）、野外活動のできる服装、タオル、飲み物  
あると便利なもの：双眼鏡【鳥を見る場合など】、ルーペ【痕跡や昆虫などの観察に便利】、ピンセットなど  
※ルーペの貸し出しは可能です。



## 不慮のときには「障害年金」と「遺族年金」

国民年金からは、65歳から老齢基礎年金が支給されますが、そのほか、不慮の事故のための障害基礎年金と遺族基礎年金が支給されて国民の暮らしを守ってくれます。

### ■ 障害基礎年金

障害基礎年金は、障害の原因となった病気やケガの初診日が国民年金に加入中あるいは60歳以上65歳未満の間にある方が、一定の障害の状態になったときに支給されます。

年金額は、障害の程度が1級のときが986,100円(平成23年度価格・年額・以下同じ)、それより軽い程度の2級のときが788,900円です。また、障害基礎年金には子(生計を維持されている18歳到達年度の末日までの子または20歳未満で1級・2級の障害の状態にある子・以下同じ)の加算額があって、その額は1人について75,600円(ただし、2人目までは1人について227,000円)です。

今年4月からは加算対象者が拡大され、これまで受給権が発生した後に結婚・出産しても、配偶者や子どもが受け取ることができなかった加算額が、年金受給権が発生した後も配偶者や子どもへの加算額を届出により受け取ることができるように改正されました。

児童扶養手当を受けている方は、同一の子を対象とした障害年金の子の加算と配偶者の方へ支払われる児童扶養手当の両方を受け取ることはできません。

児童扶養手当と障害基礎年金の子の加算のどちらを受けるかについては、原則として、児童扶養手当の金額と障害基礎年金の子の加算額とで比較して金額の高い方を受け取ることができるようになりました。ただし、児童扶養手当には所得制限があるほか、障害基礎年金の子の加算も子の人数によって金額が違うため、詳しくはお近くの年金事務所または「ねんきんダイヤル」にお問い合わせください。

### ■ 遺族基礎年金

遺族基礎年金は、国民年金に加入中あるいは60歳以上65歳未満の間に亡くなったときに、亡くなった方に生計を維持されていた子のある妻または子に支給されます。年金額は、子が1人の妻には1,015,900円、1人の子だけには788,900円支給されます。また、子が2人以上のときには、いずれについても障害基礎年金と同様の加算が行われます。

### ■ 年金受給のための条件

障害基礎年金、遺族基礎年金を受けるためには、初診日等(障害基礎年金では初診日、遺族基礎年金では死亡日・以下同じ)のある月の前々月までの「国民年金に加入しなければならない期間」のうち、3分の2以上の期間が、①保険料を納めた期間または②保険料を免除された期間であるという「保険料の納付要件(3分の2要件)」を満たす必要があります。

※「国民年金に加入しなければならない期間」は、原則として20歳から60歳になるまでの期間ですが、海外に在住している期間や、厚生年金等から老齢年金を受けている期間は除かれます。

また、「3分の2要件」を満たせなくても、平成28年3月までに65歳未満で初診日等がある場合、初診日等のある月の前々月までの1年間の全ての期間が①保険料を納めた期間または②保険料を免除された期間であればよいことになっています。

なお、遺族基礎年金は、老齢基礎年金を受けている方または老齢基礎年金の資格期間を満たした方が亡くなったときにも支給されますが、このときは前記の保険料納付要件を満たす必要がありません。

ご自分が、保険料納付要件を満たしているかどうかご心配な方や国民年金の詳細をお知りになりたい方は、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

### ■ 厚生年金の加入は

障害基礎年金と遺族基礎年金は、厚生年金の加入者にも支給されます。詳細はお近くの年金事務所にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>  
苫小牧年金事務所

電話0144-36-6135



**ストップ・ザ・交通事故死！**  
 —めざせ 安全で安心な 北海道—

**日高町の交通事故件数**

○発生件数	.....	8件
○死者数	.....	0人
○傷者数	.....	9人

2011年6月30日現在

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り  
 交通事故のない社会を目指しましょう。」**

**☆日勝峠（国道274号線）交通事故に注意**

- ・高速道路の無料化社会実験が6月19日に終了しました。
  - ・日勝峠（国道274号線）の交通量が増加しています。
- ※交通事故に十分注意しましょう。

**☆居眠り運転・ぼんやり運転防止の心得**

**○居眠り、ぼんやりにならないためには・・・**

- ・一点注視を避け、目玉を意識的に動かし続ける。
- ・冷房は控えめにする。
- ・2時間おきに休憩をとる。

**○走行中に眠気や注意力の低下を感じたら・・・**

- ・ガムやスルメなどの干物をかむ。
- ・冷たいタオルを頭や首筋にあてる。
- ・安全な場所に車を止め、車外で軽い体操をする。



6月22日  
 こぐまクラブ交通安全教室

**〈自転車利用者も次のことを守りましょう〉**

- 進路を変更する時は必ず後方の安全確認をしましょう。
  - 交差点では一旦停止左右安全確認をしましょう。
  - 自転車も夕暮れ時からライトの点灯に心がけましょう。
  - 二人乗りや携帯電話を使用しての運転はやめましょう。
  - 信号無視、飲酒運転は厳禁です。
  - 市街地では特にスピードを落とし歩行者に十分注意を払いましょう。
  - 自転車用ヘルメットと夜行反射材を着用しましょう。
- ◎自転車も歩行者にけがを負わすと様々な責任（刑事・行政・民事）が生じます。

**◎ 日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう。**

**毎月15日は道民交通安全の日  
 交通死亡事故抑止7大対策キャンペーン**

1. 高齢者事故防止
2. シートベルト全席着用
3. 自動車走行・交差点通行マナーアップ
4. スピードダウン
5. デイ・ライト実践
6. 飲酒運転根絶
7. 居眠り運転防止

◇デイ・ライトで安全運転  
 昼間のライト点灯に協力を！

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を等して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ



平取町外2町衛生施設組合より

## 施設見学会（小・中学生対象）のお知らせ

ごみがどのように処理されているか、小・中学生の皆さんに知っていただくために、「施設見学会」を開催します。

夏休みの「自由研究」「課外授業」にいかがですか？

【開催日時】 ①8月1日（月）～8月5日（金） ②8月8日（月）～8月12日（金）

【場 所】 リサイクルセンター

【時 間】 午前10時・午後2時 の1日2回

※見学時間の10分前までに、各自集合して下さい。

【施設見学会の申込・お問い合わせ先】

平取町外2町衛生施設組合 TEL 01457-2-2024

## 沙流川取水堰・日高取水堰・岩知志ダムからの 放流について 皆さまにお願い

ダム、取水堰の水門を開けて水を流すときには、スピーカーあるいはサイレンまたは、スピーカーとサイレンにてお知らせしますので、事故防止のため、河川から離れて下さい。特に魚釣りや子どもの川遊びなどには、十分注意願います。

**水門から水を流すのは、**

- ①雪どけや降雨などにより川の水が増えたとき。
- ②発電設備を点検補修するとき。
- ③車両の転落事故など、予測できない事故があったとき など。

◆放流する時は皆様へ周知します。

### 1. 沙流川取水堰

【サイレンによる周知】

○堰放流を開始する時、堰地点において放流開始の約10分前に吹鳴します。

【スピーカーによる周知】

○堰放流を開始する時、堰地点以外において堰放流により川の水が増え始める約15分前から放送します。

### 2. 日高取水堰

【スピーカーによる周知】

○堰放流を開始する時、堰地点から下流において堰放流により川の水が増え始める約15分前から放送します。

### 3. 岩知志ダム

【スピーカーによる周知】

○ダム放流を開始する時、ダム放流により川の水が増え始める、約15分前から放送します。

○ダム放流量が200m<sup>3</sup>/秒、400m<sup>3</sup>/秒になった時、放送します。

○さらに、ダム放流量が500m<sup>3</sup>/秒になった時、および500m<sup>3</sup>/秒を超えて100m<sup>3</sup>/秒を増す毎に放送します。

【サイレンによる周知】

○ダム放流量が500m<sup>3</sup>/秒になった時、および500m<sup>3</sup>/秒を超えて100m<sup>3</sup>/秒を増す毎に吹鳴します。

◆ダム放流のお問い合わせ

北海道電力株式会社 日高水力センター

電話01457-6-2076

# 「平成23年度太陽光発電導入支援対策補助金」 「太陽光発電の余剰電力買取制度」のお知らせ

日高町では、平成22年度に地域新エネルギービジョンを策定し、新エネルギー導入普及促進に向けての取り組みをしており、日高町のCO<sub>2</sub>削減と災害に強い町作りの推進をしております。

このことから日高町で導入可能な新エネルギーについて、紹介するとともに国の補助制度などについてお知らせいたします。

※太陽光発電の導入については、立地条件や家の構造から設置に不向きな場合がございますので、施工業者とよく相談し事前に発電量、売電量等について自らシミュレーションを行ってから設置することをお勧めします。

## 平成23年度 国の住宅用太陽光発電導入支援対策補助金について

補助事業に応募し、新たに太陽光発電設備（60万円/kw以下のもの）を設置導入する場合には1kw当たり48,000円の設備導入補助を受けることができます。

例）4kwを導入する場合 4kw×4.8万円=19.2万円の補助の計算となります。

（H23年度分申込み締切日平成23年12月22日）※予算の範囲内で先着順となります。

## 太陽光発電導入支援対策補助金申請の流れ

①着工前に太陽光発電普及拡大センター（J-PEC）に補助金の申込書等提出。

### ☆申込時に必要な申請書類

補助金申込書、工事内訳書兼重要事項確認書、手続きチェックシート、工事請負契約書コピー、印鑑証明書

②センターから補助金申込受理決定通知書が届きます。（概ね審査に3週間かかります）

③決定通知書が届いたら工事を着工します。

④工事完了後補助金交付申請書を太陽光発電普及拡大センター（J-PEC）に提出

⑤補助金交付決定（概ね申請書提出後2～3ヶ月）

⑥補助金受領（交付決定から1ヶ月）

※申込詳細については、太陽光発電普及拡大センターホームページをご確認願います。

※電力会社と電灯契約を結ぶ個人、法人が対象となります。

※申し込み及び交付申請の際に、国内クレジット制度に基づく排出削減事業を実施することを表明する必要があります。（グリーン・リンケージ倶楽部（太陽光発電）に申し込みする等の必要があります。）

## 平成23年度太陽光発電の余剰電力買取制度について

平成21年11月より太陽光発電の余剰電力買取制度が開始されております。

太陽光発電による電気が、自宅等で使う電気を上回る量の発電をした際、その上回る分の電力について、1キロワット時あたりの買取価格を、10年間固定して電力会社に売ることができる制度です。

国では家庭での太陽光発電設備の早期普及を目指し、10年間固定買い取りを実施するとともに、買取価格を段階的に引き下げていく予定ですので、早めに設置した方が設置した設備費用を早期に回収できることとなります。

平成23年4月から適用される買取価格が次のとおり決定しました。

### ・太陽光発電単独の場合

住宅用（10kw未満）は42円/kwh、非住宅用等は40円/kwh

### ・ダブル発電の場合の買取価格

（太陽光発電のほかその他自家用発電設備を併設しているダブル発電の場合）

住宅用（10kw未満）34円/kwh、非住宅用32円/kwh

## 日高町の基礎条件

- 日高地区 年間日照時間1600～1700時間  
単位あたり発電量772kwh/年・kw  
太陽光発電適地と比較して日照時間少ない  
太陽光発電（4kw）した場合のCO<sub>2</sub>排出削減量 1.6 t/年・戸

- 門別地区 年間日照時間1800～1900時間  
単位あたり発電量888kwh/年・kw  
太陽光発電適地と比較して平均的な日照時間  
太陽光発電（4kw）した場合のCO<sub>2</sub>排出削減量 1.8 t/年・戸

（次ページに続く）

### 日高町で太陽光発電した場合の投資回収シミュレーション

(注意) この試算表はかなり変動要因が大きく、粗い試算表となりますので、設置する場合には施工業者と相談しましょう。

システム価格：約60万円/kw、売電価格：42円/kwh、設備容量：約4.0kw、補助単価：4.8万円/kw

〔支出〕

太陽光発電システム 約240万円(※1)

〔売電単価42円/kwhの回収モデル〕

<p>■国の補助制度</p> <p><b>約19万円</b></p>	<p>■電気料金節約額 (10年間の合計)</p> <p><b>約40万円(※2)</b></p>	<p>■余った電力の売電収入 (10年間の合計)</p> <p><b>約106万円(※3)</b></p>	<p>■11年目以降の電気料金 節約・売電収入等</p> <p><b>約75万円(※4)</b></p>
------------------------------------	---	---	--

※1 太陽光発電システム価格は導入支援補助金上限設置価格で設定しております。なお、システム設置に係る金利・メンテナンス費用や設置後に発生する修繕費等は考慮しておりません。

※2 自家消費比率：平均4割、設備利用率約12%として試算。

※3 売電比率：平均6割、設備利用率：約12%として試算。

※4 11年目以降の売電価格は決まっていないため1年10万円で試算

本体価格・工事費(4kw)	240.0万円	(1kw60万円で設置した場合)
国の補助金	-19.2万円	
差引	220.8万円	
年間使用電気代節約	9~14	万円(電力購入ではなく、自家発電消費した場合の節約分)
年間間接的経済効果	0~5	万円(モニター設置による節電効果、ローン金利優遇などの節約効果等を指します。)

※立地条件、日照条件、屋根の角度、発電モニターの設置による節電効果など個々の家庭の状況により変動します。

※蓄電設備費用は含まずに試算しております。

## 地デジ臨時相談コーナー開設のご案内

### ●日高町地デジ対面相談コーナー

設置場所 : 日高町役場本庁舎 1階ロビー (日高町門別本町210番地の1)

設置期間 : 平成23年8月26日までの平日 ※土日・祝日は開催しておりません。

設置時間 : 午前9時~午後5時

設置場所 : 門別公民館 (日高町門別本町210番地の1)

設置期間 : 平成23年7月31日

設置時間 : 午前9時~午後5時

### ●日高町地デジ電話相談受付コーナー

設置場所 : 日高町役場日高総合支所 地域振興課 (日高町本町東3丁目299番地の1)

設置期間 : 平成23年8月26日までの平日 ※土日・祝日は開催しておりません。

設置時間 : 午前9時~午後5時

**自衛官募集のお知らせ**

次のとおり自衛官を募集します。

募集種目	資格	受付期間	
航空学生	高卒(見込含) 21歳未満の者	8月1日～9月9日	
看護学生	高卒(見込含) 24歳未満の者	9月5日～9月30日	
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月9日	
自衛官候補生		男子	通年
		女子	8月1日～9月9日

▼お問い合わせ先

▽自衛官募集相談員  
中村聖子(門別地区)  
川淵健一(日高地区)  
▽自衛隊札幌地方協力本部  
静内地域事務所  
01461441212  
(内線364)

**日高町医療費受給者証の更新申請等のお知らせ**

重度心身障害者医療費助成制度  
ひとり親家庭等医療費助成制度  
乳幼児等医療費助成制度

医療費受給者証の有効期間が平成23年7月31日となっている方は、7月19日から8月31日の間に有効期間の更新手続きが必要です。

更新の手続きをしない場合は、8月1日から、現在お持ちの受給者証は医療機関で使用できません。

また、前年度の申請で非該当となった方についても、更新と同じ期間中、8月1日から有効の受給者証の申請手続きをすることができません。

なお、9月1日以降の申請は新規申請となり、有効期間の始期は、原則、申請日からになります。

個別に送付しました「医療費受給者証の更新等申請のお知らせ」を(覧)の上、申請手続きを行ってください。

▼お問い合わせ先

日高町保健福祉課  
014561216183  
▼申請窓口  
役場保健福祉課  
日高総合支所住民生活課  
水くらしサービスセンター  
厚賀出張所

**戦後海外から引き揚げて来られた方々へ**

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方々からお預かりいたしました、約87万件の左記のような未返還の保管証券類をお返ししております。

●終戦後、海外から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券。  
証券。

●帰国前に樺太(真岡、大泊、豊栄、留多加など)、満州(瀋陽、吉林、撫順、鞍山など)にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券等のうち日本に返還されたもの。

返還の請求は、ご本人だけでなくご家族の方々でも構いません。「もしかしたら家にも…」とお気づきの方は、お気軽に最寄りの税関までお問い合わせ下さい。

▼お問い合わせ先

函館税関  
監視部統括監視官部門  
013814014244  
・苫小牧税関  
支署統括監視官部門  
014413411953

**平成23年度 入国警備官採用試験の開催について**

平成23年度入国警備官採用試験を次の要領で実施します。

●試験実施日

▽第1次試験 9月25日(日)  
合格発表 10月12日(水)  
▽第2次試験 10月18日(火)  
10月19日(水)  
(1)試験次合格通知書で指定する日時)  
合格発表 11月15日(火)

●申込受付期間等

7月19日(火)～8月2日(火)  
総務省札幌入国管理局において郵送(簡易書留)又は持参(土日祝日を除く9時から17時)にて受け付けます。

インターネットでの申込は、7月19日(火)9時～7月26日(火)17時の間、次の人事院インターネット申込専用アドレスで受け付けます。  
<http://www.jinji-shiken.jp/iken.html>

●受験資格

昭和63年4月2日から平成6年4月1日生まれの者。

●来年度採用予定者

全国で約30名  
(変動する場合あり)

●受験申込用紙の請求方法

封筒の表に赤字で「入警請求」と書き、140円切手(1部希望の場合)を貼り宛先を明記した返信用封筒(角形2号：長さ33・5cm、幅24cm程度で表に赤字で「入警」と書く)を同封して、左記へ請求願います。

▼申込用紙請求先

人事院北海道事務局  
〒06010042

札幌市中央区大通西12丁目  
札幌第3号道庁舎内

01112411248  
または  
法務省札幌入国管理局  
(同居所)

011126117502  
へお願います。

**「地デジ」  
見えますか？**

アナログ放送は、7月24日(日)の正午に終了しました。

## 「国民年金の上乗せ年金 （国民年金基金）」

国民年金基金に加入できるのは、いずれの条件も満たしている方です。

- 20歳から60歳未満の方
- 国民年金保険料を納めている方（農業者年金加入者除く）
- 道内に住民票のある方

### 【こんなメリットがあります】

- ①掛金は全額社会保険料控除となり税金が軽減されます。
- ②加入した時の掛金や受取る年金額は変わりませんので、自分に合わせた年金設計ができます。
- ③保証付きに加入した方が保証期間内に亡くなられた場合、遺族の方に一時金が支給されます。

詳細は「北海道国民年金基金」フリーダイヤル

0120-165-14192

## 北海道苦情審査委員 制度のお知らせ

知っていますか？

### 道の「苦情審査委員制度」

- 道が行った業務や制度の内容を審査する制度が、「北海道苦情審査委員制度」です。
- 皆さんに代わって、「苦情審査委員」が中立的な立場で、道の機関に対し、必要な調査等を行います。
- 審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。
- 審査結果までは、およそ2ヶ月です。
- 皆さん自身の利害に係わる苦情であれば、「苦情審査委員」に申し立てができます。
- もちろん、個人情報保護にも十分配慮します。

- ①苦情申し立ての窓口は、道庁の「道政相談センター」か、各総合振興局（振興局）の「道政相談室」。
- ②苦情申立書の付いたリーフレットを用意しています。
- ③ホームページからでも申立書をダウンロードできます。

道トップページの「道民便利サイト・相談窓口」↓「主な相談機関・窓口等一覧」↓「道政相談センター」からど

うぞ。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/dsc/kuiyou.htm>

- ④申し立て方法は、「苦情申立書」に苦情等を記載し、郵送、FAX、メールで。

### ▼お問い合わせ先

- ・北海道総合政策部知事室 道政相談センター  
011-204-15022
- ・日高振興局 地域政策部道政相談室

## 労災保険相談ダイヤル を開設しました

労災に関するさまざまな相談に応じます。

例えば、

- 「労災保険は、どんな制度？」
- 「労災請求の手続きを教えてください」
- 「労災の休業補償はいつまでもらえるの？」など。労災年金相談も承りますので、働く方も事業主の方もお気軽にお電話下さい。

### ▼お問い合わせ先

- 厚生労働省 労働基準局労災補償部  
0570-1006031
- 【受付時間】  
月～金 9時～17時  
※土・日・祝日、年末年始はお休みします。

## 「幻の魚」 まっかわを守ろう

35センチメートル未満のまっかわは海中還元！

函館市恵山岬からえりも町東端までのえりも以西海域において、まっかわ（たかのは）の種苗放流に取り組んでいます。この海域では、資源保護のため、海区漁業調整委員会指示により、全長35センチメートル未満のまっかわを採捕した場合は、速やかに海中に還元（リリース）しなければなりません。漁業者や漁業関係機関は、水産資源の維持や増大を図り漁業生産を向上させるため、「つくり育てる漁業」や「資源管理型漁業」に取り組んでいます。皆様の協力をお願いいたします。

## 毎月勤労統計調査特別 調査についてのお願い

厚生労働省では、7月31日現在で、常用労働者を1〜4人雇用している事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。調査対象となる事業所には、8月から9月にかけて統計調査員が訪問しますので、ご回答をお願いします。

### ▼お問い合わせ先

北海道総合政策部 地域行政局 統計課 労働統計グループ  
011-204-15146

## 児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届の提出を忘れずに！！

児童扶養手当、特別児童扶養手当の現況届の提出期限は次のとおりとなっております。忘れずに提出下さい。提出がなければ、手当を受けることができなくなりますので注意をお願いします。該当の方には、ご案内する予定です。

【提出期限】	児童扶養手当	平成23年8月31日（水）
	特別児童扶養手当	平成23年9月12日（月）

【お問い合わせ先】 保健福祉課 福祉・子育て支援グループ 電話 01456-2-6183  
総合支所住民生活課 住民・福祉グループ 電話 01457-6-3173

# ご寄附ありがとうございました

皆様の善意、ご厚意に添えますよう、有効に活用させていただきます。

## ◆ 介護老人保健施設門別愛生苑へ

- ◇ 門別正男様 (庫富) 野菜多数
- ◇ 内村チヨ様 (厚賀町) 金一封  
紙おむつ多数
- ◇ 富川カラオケ同好会様 カラオケ慰問



## ◇ 日高町社会福祉協議会へ

- ◆ 津田優様 (本町西) 金一封
- ◆ 沖田秀雄様 (平賀) 金一封
- ◆ 小岩実様 (豊郷) 金一封
- ◆ 荒井優子様 (富川東) 金一封
- ◆ 秦ミキ様 (平賀) 金一封
- ◆ 工藤勝美様 (富川北) 金一封
- ◆ 澤口保子様 (富川南) 金一封
- ◆ 坪田久作様 (豊郷) 金一封
- ◆ 鈴木末子様 (富川南) 金一封
- ◆ 和田幸子様 (富川西) 金一封
- ◆ 永岡涼様 (富川北) 金一封

※6月号に掲載した記事に誤りがありましたので、次のとおり訂正させていただきます。関係する皆様には、深くお詫びいたします。

- 誤) 雨包伸二様 (富川西) 金一封
- 正) 雨堤伸二様 (富川西) 金一封

# わくわく館 8月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前	1	2	3	4	5	6
午後	開放	開放	パンピ ミルク	開放	七夕まつり 開放	開放
午前	8	9	10	11	12	13
午後	開放	子育て相談 開放	うりほー ティガー	開放	開放	開放
午前	15	16	17	18	19	20
午後	開放	開放	オレンジ パンピ	開放	ひよこさん 大きいありさん	開放
午前	22	23	24	25	26	27
午後	開放	開放	ミルク	子育て講座	きりんさん	開放
午前	29	30	31			
午後	開放	開放	ミッキー&COW ローズ			

- ・開放の11時頃から読み聞かせ、手遊び、体操などを行っています。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは、その年齢に合った遊びをしますが専有ではありませんので、気軽にご利用下さい。  
「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」  
「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」  
「きりんさん：誕生日がH21.3月以前の子」
- ・今月は9日(火)、23日(火)が身体測定の日です。
- ◎8/25の子育て講座は、「カラーセラピー」です。色彩によって心や体に与えられる影響を教えてもらい、リラクセスに役立てましょう。  
託児あり先着順15名程度 開場10:00～ 開始10:30～  
22日(月)までに申込をして下さい。
- ◎8/5(金)は、夏まつりです。ヨサコイや楽しいゲームで遊びましょう。開場10:00～ 開始10:30～
- ◎天気が良く暖かい日は、ベランダでしゃぼん玉や水遊びをします。  
水遊びができそうな日は、着替え、タオル・オムツを持ってきて下さい。
- ◎毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。  
手遊びや体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。(参加申込みは、必要ありません)  
日時 毎月第3金曜日10時から12時まで  
場所 厚賀コミュニティーセンター  
対象 就学前の子と親  
※厚賀地区限定(厚賀、賀張、美原、豊田、正和、三和)
- ※わくわく通信、行事予定表は日高町ホームページに掲載されています。「日高町ホームページ」→「くらしの情報・子育て」→「子育て支援センターわくわく館」

# ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

## ▼福祉・少子化対策に関する事業

- ▽ 清水伸二様(さいたま市) 5千円
- ▽ 匿名(三重県) 5千円
- ▽ 鈴木茂一様(釧路市) 金一封
- ▽ 匿名(東京都荒川区) 5千円

## ▼自然環境保全に関する事業

- ▽ 匿名(東京都千代田区) 5千円
- ▽ 匿名(横浜市) 5千円
- ▽ 上田晶平様(東京都杉並区) 5千円

## ▼産業振興及び地域振興に関する事業

- ▽ 山田良作様(北広島市) 1万円
- ▽ 今中友美様(大阪市) 5千円
- ▽ 匿名(東京都港区) 5千円
- ▽ 匿名(千葉県) 5千円
- ▽ 匿名(札幌市) 5千円
- ▽ 匿名(苫小牧市) 1万円
- ▽ 匿名(滋賀県) 5千円

## ▼福祉・少子化対策に関する事業

## ▼教育・文化に関する事業

- ▽ 匿名(横浜市) 1万円
- ▽ 匿名(横浜市) 5千円

これまでの累計(6月末日現在)

336件 38,885,800円



# 8月の 保健ガイド



お子さんの健診・予防接種のお知らせです

## ☆赤ちゃん健診

24日(水) 門別公民館

\*対象は、平成22年8、10、平成23年1月、4月生まれの赤ちゃん

## ☆子育てひろば(育児相談)

9日(火) 子育て支援センター  
わくわく館

11日(木) サンポッケ

19日(金) 厚賀コミュニティー  
センター

## ☆フッ素塗布(よいこクラブ)

17日(水) 門別公民館

18日(木) 富川公会堂

19日(金) 厚賀コミュニティー  
センター

## ☆予防接種

### 〈3種混合〉

9日(火) 15:00~15:15 日高国保診療所

26日(金) 13:00~13:30 富川駅前クリニック

29日(月)・30日(火)  
15:30~16:00 門別国保病院

31日(水)・9月1日(木)  
15:30~16:00 鎌田病院

### 〈2種混合・第II期〉

1日(月)・2日(火)  
15:30~16:00 門別国保病院

3日(水)・4日(木)  
13:30~14:30 勤医協厚賀診療所

5日(金) 13:00~13:30 富川駅前クリニック

### 〈麻しん・風しん混合〉

2日(火)・23日(火)  
15:00~15:15 日高国保診療所

10日(水)・11日(木)  
15:30~16:00 鎌田病院

12日(金)・19日(金)  
I・II期 13:00~13:30 富川駅前クリニック

III・IV期 8:30~17:00 富川駅前クリニック

22日(月)・23日(火)  
15:30~16:00 門別国保病院

### 〈BCG〉

24日(水) 15:30~16:00 門別国保病院



## 人のうごき

平成23年6月末現在(住民基本台帳人口)

◆人口	<b>13,730人</b>
	前月比 △1人 ・ 前年比 △102人
・男性	<b>6,819人</b>
	前月比 +4人 ・ 前年比 △20人
・女性	<b>6,911人</b>
	前月比 △5人 ・ 前年比 △82人
◆世帯	<b>6,648世帯</b>
	前月比 +9世帯 ・ 前年比 +2世帯
◆外国人	<b>132人</b>
	前月比 +3人 ・ 前年比 +10人

札幌弁護士会

## ひだか弁護士相談センター

8月の相談日・・・ 1日(月) ・ 3日(水)  
・ 10日(水) ・ 17日(水)  
・ 22日(月) ・ 24日(水)  
・ 29日(月) ・ 31日(水)

□事前予約制 TEL 0146-42-8373  
□予約受付 平日の午前10時~午後4時  
□相談時間 午後1時30分~午後4時30分



# イベント情報

月 火 水 木 金 土 日

## 8月の予定

### ◆とみかわ児童館

- 4日(木)～5日(金) 夏休み工作会  
 9日(火) DVD上映会  
 11日(木) めりえの日  
 19日(金) スーパーじどうクラブ  
 25日(木) カレンダーづくり  
 26日(金) かんちょうとあそぼう！
- 開館時間 9:00～17:00
  - 休館日 毎週日曜日、祝日
  - お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

### ◆子育て支援センター わくわく館

- 行事予定・休館日は前々ページに掲載しています。  
 ※第2・第4火曜日は「身体測定の日」  
 ※毎週水曜日は「サークル開放日」
- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

### ◆門別総合町民センター

〈スポーツセンター〉

- 2日(火)～4日(木)  
 富川高校バドミントン部合同練習  
 7日(日) 第41回全日高バドミントン大会  
 21日(日) バスケットボール苫小牧・門別リーグ戦  
 28日(日) 第18回門別オープン卓球選手権大会
- 開館時間 9:00～21:00
  - お盆期間中の13日～16日は16:30閉館です。
  - 休館日 毎週月曜日

〈福祉センター〉

- 開館時間 9:00～21:00
- お盆期間中の13日～16日は17:15閉館です。
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

### ◆門別中央スポーツホール

- お盆期間中の13日～16日は17:00閉館です。  
 ■お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

### ◆門別中央パークゴルフ場

- ※お盆期間中の13日～16日迄の用具貸出は16:00までとし、17:00までに返却してください。  
 ■お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

### ◆富川青少年会館

- 休館日 毎週月曜日
- 7月26日～8月18日までの平日開館時間は、13:00～21:00となります。
- お盆期間中の13日～16日は17:00閉館です。
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

### ◆門別図書館郷土資料館

- 2日(火)～ 図書館ミニギャラリー  
 「千代明(せんだいあきら)立体作品展」  
 14日(日)～ 第17回特別展「門別と行啓」  
 ※詳細は、まなびい欄をご覧ください。
- 利用案内
  - \* 図書館に無い本はリクエストできます。
  - \* 門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティーセンターでもできます。
  - 開館時間 火～金 10:00～18:00  
 土・日 10:00～17:00
  - 休館日 毎週月曜日・31日(水)  
 ※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
  - お問合せ 門別図書館郷土資料館  
 電話 01456-2-3746

### ◆日高山脈館

- 21日(日) 日高山脈ネイチャーセミナー2011  
 自然科学講座  
 自然の記録方法「動物編」  
 発見！日高の鳥、動物、昆虫  
 ～見方・見つけ方・記録の取り方～  
 ※詳細は、まなびい欄をご覧ください。
- 開館時間 10:00～17:00(4月～10月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
  - お問合せ 日高山脈館 電話 01457-6-9033

### ◆日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00～21:00
- 休館日 毎週月曜日
  - お問合せ 教育委員会分室生涯学習課  
 電話 01457-6-3858

### ◆日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00～17:00
- 休館日 毎週月曜日
  - お問合せ 日高図書館郷土資料館  
 電話 01457-6-2469

税金の納め忘れは  
 あいせんか？

7月は・・・、  
 固定資産税 と 国民健康保険税  
 8月は・・・、  
 道町民税 と 国民健康保険税

の納期限です。

役場本庁舎、総合支所、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所の開庁時間は  
 午前8時30分～午後5時15分までです。